

# 新山協ニュース

▲ 発行者 平田大六 ▲ 発行所 新潟県山岳協会  
〒940 長岡市学校町1-12-23 室賀輝男方 TEL 0258-32-0428

## 松明登山回顧

日本山岳会越後支部名誉会員  
弥彦山岳会名誉会長

花井馨

越後一宮・弥彦神社の夏祭  
り「灯籠神事」の日、毎年県  
下の岳人三百余人が弥彦山頂  
より松明を掲げて下り、神社  
に参拝して市中行進する行事  
も、今年で40回となった。今  
40年前の創始当時の頃からの  
ことを回顧してみると色々な  
思い出が脳裏を駆け巡り、よ  
くぞこまで、と万感胸に迫  
るものがある。

これを実施した切掛けは、  
昭和28年頃、弥彦神社の高橋  
章允宮司より、敗戦や時代の  
変化もあって、かつて県下で  
最も賑やかだった弥彦灯籠祭  
りの活性化のため、お祭り当  
日に弥彦山にちなむ、たとえ  
ば登山競争など出来ないか、  
と私は相談を受けた。私は色  
々考えたすえ頭に浮かんだの  
が、当時80歳を越えて弥彦の  
農民行事などに詳しい五十嵐  
金六翁の語ってくれた「弥彦  
山の雨乞行事」だった。

## おめでと 本国内出場

成年男子  
成年女子  
少年女子

10月24日・28日

四国でガンバレ

浦原平野に早天が続くと弥  
彦の農家の人達は弥彦山頂に  
登り、御廟所に仮小屋を作り、  
昼夜を別たず雨を祈る。雨が  
少しでも降れば仮小屋を焼き、  
夜間であれば松明を灯して下  
る。これを見て山麓で待つて  
いる農家の人達は高張提灯を  
掲げて迎えに登り、登拝道は  
火の列が連なり壯観であった  
という。この行事は日清戦争  
の頃まで行われておったが、  
知る人はもう少なくなってい  
た。これを再現したのが松明  
登山である。

○趣旨  
近年会員の中でのかなりのウ  
ェイトをしめるようになって  
きた、中高年ハイカー・高校  
山岳部”向けにつくられた新  
制度です。  
従来、実施しております一  
般共済と同様、日本山岳協会  
が特別共済を導入した趣旨は  
次の通りです。

- ① 中高年ハイカー・高校山  
岳部等の増加による、事前  
遭難予防、万一の遭難事故  
に備えての補償制度を提供
- ② 日本山岳協会として、団  
体でまとまることにより、  
個々に各種保険に加入する  
よりも、掛金、担保、支払  
条件でより優れた補償内容  
を提供できる。
- ③ 単に事故補償制度に終わ  
らせることなく、管理山行  
という条件を付し、事前の  
遭難防止に役立てる。
- ④ この様な共済事業を実施  
することにより、一層の組

岳会だけで実施出来るもので  
なく、第1回から日本山岳会  
越後支部長の藤島玄氏、三条  
秀峰山岳会のリーダー望月力  
氏らの全面的な協力があつた  
のである。そしてこの計画を  
支援し参加してくれた県下岳  
人達のおかげである。

更に明記しておきたいのは、  
弥彦神社の熊野季文宮司のご  
支援である。昭和31年4月弥  
彦に赴任されて以来、数々の  
観光行事に尽力され、今日の  
弥彦観光の基盤を築かれた。  
この松明登山祭も途中何度か  
実施に支障きたすことが起き  
たが、その都度激励や協力を  
いただき、おかげで今回まで  
永続されてきているのである。  
ここに40年間にわたり弥彦  
山松明登山祭を支えてくれた  
多くの人達に深く感謝すると  
共に、この松明の灯を21世紀  
につないでいって欲しいと切  
に願うものである。

## 中高年ハイカー・高校山岳部向け

## 日山協特別共済制度のあらまし



# 山岳競技種目・種別成績表

踏 査 競 技 (S)					登 攀 競 技 (R)					種 別 成 績				
順	定	時	所	減	得	順	技	時	所	減	種	種	種	備
位	点	間	要	点	点	位	術	間	要	点	目	別	別	考
	得	得	時				得	得	時		順	順	得	
	点	点	分				点	点	分		位	位	点	
			分	秒					分	秒	計	位	位	
			時	分	秒				分	秒				
	80	20					40	60						
	100													
2	56	20	1・46・42	0	100	1	40	60	2・01	0	4	1	40	○
-	-	-	-・-・-・-	-	-	-	-	-	-・-・-	-	-	-		○
1	64	18.21	1・57・11	0	19	2	19	-	-・-・-	0	5	2	35	○
-	-	-	-・-・-・-	-	-	-	-	-	-・-・-	-	-	-		○
	72	15.52	2・17・30	0	24		24	-	-・-・-	0				○
1	80	20	2・7・1	0	100	1	40	60	3・30	0	4	1	40	○
4	40	14.24	2・58・20	0	69.03	3	40	29.03	7・14	0	11	4	25	
2	64	16.68	2・32・20	0	75.72	2	38	37.72	5・34	0	5	2	35	○
5	24	0	-・-・-・-	0	19	4	19	-	-・-・-	0	14	5	20	
3	40	15.76	2・41・13	0	19	4	19	-	-・-・-	0	10	3	30	
1	80	17.19	1・58・52	0							4	2	35	
2	72	16.30	2・5・23	0							3	1	40	○
3	56	20	1・42・10	0							5	3	30	
4	56	14.51	2・20・50	0							8	4	25	
5	48	14.46	2・21・21	0							10	5	20	
3	64	19.72	2・48・16	0							4	1	37.5	○
2	72	19.32	2・51・42	0							4	1	37.5	
5	48	-	-・-・-・-	0							8	4	25	
4	64	-	-・-・-・-	0							9	5	20	
1	72	20	2・45・53	0							5	3	30	

※ 備考○印は本国体へ出場するチームです。

※ 中高年ハイカー・高校山

の登山を云います。  
 ※ 高校山岳部登山とは：  
 日帰りもしくは山小屋宿泊程度で、積雪期を除き、引率教諭承認のもとに行われる本格的な登山用具を用いない山岳部の登山を云います。

※ 中高年ハイカー登山とは：  
 日帰りもしくは山小屋宿泊程度で、軽装備で本格的な登山用具を用いないおむね50才以上の登山者の登山を云います。

（御注意点）

③ 日本山岳協会が実施する共済制度です。  
 日本山岳協会推奨賞品という形ではなく、日本山岳協会と三井海上火災と提携して実施する共済制度です。

② 掛金が割安です。  
 中高年ハイカー・高校山岳部向けに限定した共済制度であるため、一般共済と比べ掛金が非常に割安です。

① 特別共済制度の特徴  
 捜索救助費用も担保され  
 ます。

織の強化を図る。

## 第14回北信越国民体育大会

期日 平成5年7月30日(金)～8月1日(日) 会場 新発田市

種別	種目	縦走競技 (T)										
		得点	順位	特区歩行	コース歩行	記録票	装備	天気	時間得点	特区间所要時間	減点	得点
		100		5	10	10	5	10	60.00	時分秒		100
成年男子 (オープン)→	16 新潟	100.00	1	5	10	10	5	10	60.00	1・2・30	0	76
	17 長野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18 富山	97.98	2	5	10	10	5	10	57.98	1・4・40	0	82.21
	19 石川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20 福井	40.00		5	10	10	5	10		1・2・10	0	87.52
成年女子	16 新潟	95.31	2	5	10	10	5	10	55.31	1・7・56	0	100
	17 長野	82.24	4	5	10	10	5	10	42.24	1・28・58	0	54.24
	18 富山	100.00	1	5	10	10	5	10	60.00	1・2・38	0	80.68
	19 石川	72.20	5	5	10	10	5	10	32.20	1・56・41	0	24
	20 福井	90.54	3	5	10	10	5	10	50.54	1・14・21	0	55.76
少年男子	16 新潟	94.80	3	5	10	10	5	10	54.80	1・6・57	0	97.19
	17 長野	100.00	1	5	10	10	5	10	60.00	1・1・9	0	88.30
	18 富山	99.43	2	5	10	10	5	10	59.43	1・1・44	0	76
	19 石川	93.09	4	5	10	10	5	10	53.09	1・9・6	0	70.51
	20 福井	88.81	5	5	10	10	5	10	48.81	1・15・10	0	62.46
少年女子	16 新潟	100.00	1	5	10	10	5	10	60.00	1・23・19	0	83.72
	17 長野	97.06	2	5	10	10	5	10	57.06	1・27・36	0	91.32
	18 富山	92.47	3	5	10	10	5	10	52.47	1・35・16	0	48
	19 石川	86.88	5	5	10	10	5	10	46.88	1・46・38	0	64
	20 福井	91.13	4	5	10	10	5	10	51.13	1・37・46	0	92

※ 成年男子は各県とも本国体へ出場が決まっている。

※ 成年女子は今年2チーム出場できます。

- ① 〇 共済のしくみ  
共済のあらまし  
日本山岳協会を契約者と  
し、日本山岳協会加盟の都  
道府県山岳連盟(協会)加  
入の山岳団体の会員を被保  
険者とする共済とします。
- ② 加入資格  
日本山岳協会加盟の都道  
府県山岳連盟(協会)加入  
の山岳団体の会員。
- ③ 共済期間  
8月1日より1年間とし  
以降毎年更新するものと  
します。(年一回の募集に限  
らせていただきます。)な  
お、やむを得ぬ場合、途中  
加入を認めます。この場合、  
終期は翌年の8月1日とし  
ます。
- ④ 掛金  
県民ハイイク、市民ハイイク  
等1年間何回行かれても、  
この共済で補償範囲となり  
ます。
- 年間三千円、中途加入の  
方についても、同額としま  
す。
- 岳部”登山であっても、上  
記の趣旨からはずれる登山  
(難度の高い山)はこれに  
含まれません。



⑤ 支払う共済金  
 捜索救助共済金

日本国内において、中高年ハイカー登山、高校山岳部登山の行程中遭難したことにより(原因の傷害・疾病を問わない)、を捜索救助移送のために要した捜索救助費用を百万円を限度に支払います。

(この捜索救助共済金は、死亡・後遺障害共済金とは別個に支払います。)

※ 死亡・後遺障害共済金

私の好きな山の花 ⑦

ミズバシヨウ

冷たい雪融け水をたたえた湿原に白い花を一面に浮かべ群生している姿は、春から初夏にかけての風物としてなじみ深い。

ミズバシヨウがなんとっても有名なのが尾瀬であろう。数年前岳友のH氏と春の尾瀬へ二泊三日の撮影行に出掛けたことがある。鳩待峠より入り、山の鼻キャンプ場にテントを張り、尾瀬を撮りまくるうと計画したのだ。

下 條 莊 市

国内、国外を問わず、中高年ハイカー登山、高校山岳部登山の行程中、より傷害を被り(疾病は対象になりません)事故の日より、180日以内に死亡の場合150万円、後遺障害を残した場合、その程度により4万5千円〜150万円を支払います。

※ 詳細資料希望団体は事務局五十嵐昇まで請求下さい。  
 ☎0254(23)2958

朝、夜の明けやらぬ内に起きだし、以前より狙っておいた撮影ポイントへ向かう。日の出から9時頃までの斜光の時にポイントを二〜三箇所撮って歩く。昼のピーカン(ピカピカのカンカン照り)の時は、酒を飲んで木道脇のベンチで昼寝、夕方になるのを待つ。

れば酒々……。最後の夜は、腐りかけた肉に行者ニンニクを混ぜ、よく焼けば大丈夫とばかり酒をおおった。

2日目の昼、例によって昼寝をしてみると、どこかのオバサンが『この2人また昼寝している、尾瀬へ昼寝しに来たのかしら』と言われて、日は覚めているが起きられず、困ったことがあった。

この時のミズバシヨウは圧巻であった。特に中田代湿原は朝夕の斜光に白い苞が光り、至仏山の山並を背景に、素晴らしい景観を見せてくれた。

清純そのものの白い「花びら」は実は苞で、この苞をとり囲んでいる黄色い棒状の物に多数の小花を密集させている。

清純なこの花も貧栄養の尾瀬だからこそ可憐な姿でいられるのかも知れない。中条町の某所のミズバシヨウは栄養が良く太り過ぎて、お世辞にも清純とは言いがたい。

この花によく似た花でザゼンソウがあるが、苞が褐色、しかも悪臭(肉が腐った臭い)がある。この臭いで虫を呼び、受粉しやすくしてあるのだが、一転してこれはグロテスクな

印象をもつ。

両者は、清純で可憐な少女と、臭い立つ怪奇なオバサンとを見比べているような思いだ。

第17回

自然保護指導員

研修会並びに

親睦登山の案内

期日 9月18日〜19日

集合 長岡市栖吉町 集落センター

受付 18日 16時30分より

講演 長岡市立科学博物館

館長 西山邦夫氏

「里山の自然」

親睦研修登山 長岡東山連峰

持物 寝具、食糧、秋山装備

参加費 1000円

申込 〒940 長岡市末広1-4-34

堀井 浩 宛 電話 0258(32)1621

※ 9月30日までに連絡下さい。

連絡

◎ 日山協住所

日本山岳協会宛郵便物が、

郵便番号150-50と記載すれば住所を記載せず、日本山岳協会と明示するだけで到達することになりました。

◎ 事務局住所  
 〒957 新発田市西園町1-8-3  
 五十嵐 昇 宛  
 ☎0254(23)2958

問い合わせ、連絡等気軽に。  
 ◎ 新山協ニュース  
 〒940-21 長岡市大積町2-乙735甲  
 杉本 敏 宛  
 ☎0258(47)0368

原稿の投稿お願いします。

**登山用品専門店**

—— 信頼できるパートナー ——

**大新スポーツ**

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736